

http://park11.wakwak.com/~fma/iren/index.html

福岡市医連ニュース

福岡市医師連盟
福岡市早良区
百道浜1-6-9
委員長 江頭 啓介

原中勝征日医連委員長

「日医こそが医療団体の代表」

▽ 日本医師連盟は、原中勝征（はらなかかつゆき）委員長が就任してから1年半が経過した。原中委員長は、震災からの復旧・復興への対応を含め、医療制度やそれに關わる諸施策実現のための提言など、政府与党に対し陳情活動を積極的に行い、混乱した政局においても一定の成果を上げたとしている。

▽ 原中委員長は、「より良き医療政策を実現するには、政府に色々と働きかけをしていかなければならない」と述べている。原中委員長が日医会長に就任した当座、中医協をはじめ、政府の厚生関係の委員会において、日医は委員から外された時期があったが、現在は以前のように委員を派遣することとが可能となり、意見を述べる基盤が構築された。また、「かつての自公政権においては、政治家が政党内で社会保障を決定する仕組みがあったため、その政治家

を中心にして政治活動をせざるを得ない状況であったが、現在は、日医連の副委員長・各常任執行委員が政治家・官僚と直接会って政策の実現を目指していく形に変化して来ている」とし、今後は、「日医が我が国の医療団体の総まとめの団体、全医師を代表する団体であることを政府・国民に対し浸透させ、医療政策への理解を得ていくことが大事である」との決意を示している。

診療報酬・介護保険報酬同時改定の見送りを要請

▽ 診療報酬・介護報酬改定が来年4月に予定どおり実施されることになったが、日医は、あらためて全面改定について延期を要請していく姿勢を示している。しかしながら、いわゆる大病院に手厚く、診療所には厳しい内容となった22年度診療報酬改定は、医療機関の

機能によって診療報酬の差別化が際立つものであったため、「再診料」や「地域医療貢献加算」など、不合理な診療報酬の是正といった部分的な改定は求めていくとしている。一方で、診療報酬改定の実施に際し、被災地の医師会などからは算定要件の緩和や診療報酬上の加算に対する要求もあり、次期改定の行方は不透明であるが、いずれにしろ、大幅な全面改定ではなくとも必要な改定は行うべきであろう。

陳情活動には地元医師連盟との連携が不可欠

▽ 日医が提言する医療政策は、国民にわかるようにマスコミを通じ発表しているが、その実現には、先述のとおり政権与党を中心とした弾力的な陳情活動を行うことが政治家の理解を得ることが非常に重要だ。しかし、「自分の選挙の際に、地元の医師連盟は協力してくれなかったと不満を表す政治家もいるので、郡市医師会における医政活動も重要である」と原中委員長は述べている。また、「政府与党、政府三役・官僚と話し合いをし、日医の姿勢を説明しているが、地元の医師連盟も一緒に頑張って働きかけを

してもらわないと非常に力が弱いと感じることがある。今後、政治家と会う場合には、地元の県医師連盟あるいは郡市医師連盟の委員長と一緒に陳情に行くというようなことも必要になってくるのではないかと思っている」とあらためて地元医師連盟との連携の重要性を示した。

「医政活動研究会」を通じて若手連盟員に期待

▽ 医政活動の経験がない若手連盟員にとっては、熱い思いを意見として伝える機会が少ないのではないかと考えから、日医連では、若手を中心として医政活動を勉強していこうという趣旨のもと、「医政活動研究会」を発足させた。6月に第2回目の研究会が開催されたが、全国から約80名の若手連盟員が参加し、医政活動に関する問題意識を共有した。「我々の日常診療は公的な制度で決定されており、国民の医療をより良くするために陳情活動を行っていくことが大切である。そのためにも、国会議員との人間関係を醸成し、顔の見える関係を保って継続的に意見交換をしていく必要がある」と再認識された。

<http://park11.wakwak.com/~fma/iren/index.html>

日医連活動の記録(平成23年7月中旬～8月下旬)

※日医連ニュース第68号より

7/13 (水)

- 医療政策(たんの吸入)について岡本充功厚生労働大臣政務官(民主党)への要請活動

7/14 (木)

- 医療政策(医療事故調査制度)について鴨下一郎政務調査会長代理(自民党)への要請活動
- 医療政策(医師の養成)について林芳正政務調査会長代理(自民党)への要請活動

7/19 (火)

- 中曽根弘文参議院議員会長(自民党)との医政活動に関する意見交換

7/20 (水)

- 医療政策(税と社会保障の一体改革)について大泉ひろこ政策調査会副会長(民主党)、仁木博文衆議院厚生労働委員会委員(民主党)、吉田統彦衆議院厚生労働委員会委員(民主党)への要請活動

7/22 (金)

- 医療政策(東日本大震災対策)について自民党への要請活動

7/25 (月)

- 石破茂政務調査会長(自民党)との医政活動に関する意見交換

7/27 (水)

- 医療政策(医療事故調査制度)について森田高総務大臣政務官(国民新党)への要請活動
- 医療政策について厚生労働関係議員(自民党)との意見交換
- 医療政策(診療報酬改定)について菅直人内閣総理大臣(民主党)への要請活動

7/28 (木)

- 医療政策(診療報酬改定)について枝野幸男内閣官房長官(民主党)への要請活動
- 医療政策(医療事故調査制度)についての要請活動
※個別陳情 足立信也参議院厚生労働委員会理事(民主党)、坂口力元厚生労働大臣(公明党)、その他3名
- 松本剛明外務大臣(民主党)との医政活動に関する意見交換

7/29 (金)

- 医療政策(平成24年度予算概算要求)について大塚耕平厚生労働副大臣(民主党)への要請活動
- 医療政策(医療事故調査制度)について古川俊治参議院財政金融委員会委員(自民党)、渡辺孝男党政務調査会副会長(公明党)への要請活動
- 医療政策(東日本大震災による医療機器に対する補償)について丸川珠代厚生労働部会長代理(自民党)への要請活動

8/1 (月)

- 麻生太郎元内閣総理大臣(自民党)との医政活動に関する意見交換

8/3 (水)

- 医療政策(医療事故調査制度)について自見庄三郎内閣府特命担当大臣(国民新党)への要請活動

8/4 (木)

- 医療政策(受診時定額負担)について「適切な医療費を考える議員連盟」(民主党)への要請活動
- 医療政策(労働安全衛生法改正)について衛藤晟一参議院予算委員会筆頭理事(自民党)への要請活動
- 原口一博衆議院総務委員会委員長(民主党)、前田武志参議院予算委員会委員長(民主党)との医政活動に関する意見交換

8/5 (金)

- 医療政策(医療事故調査制度)について岡本充功厚生労働大臣政務官(民主党)、田村憲久厚生労働部会長(自民党)への要請活動

8/10 (水)

- 医療政策(医療事故調査制度)について石毛鏡子副代表(民主党)、柚木道義衆議院厚生労働委員会理事(民主党)への要請活動
- 医療政策(予防接種法)について「予防接種法改正ワーキングチーム」(民主党)への要請活動

8/11 (木)

- 医療政策(尊厳死)についてあべ俊子衆議院厚生労働委員会委員(自民党)への要請活動

8/17 (水)

- 小沢一郎元代表(民主党)との医政活動に関する意見交換

8/24 (水)

- 医療政策(東日本大震災対策)について大畠章宏国土交通大臣(民主党)への要請活動
- 医療政策について「税制P T 社会保障・税番号検討小委員会」(民主党)への要請活動
- 山岡賢次副代表(民主党)との医政活動に関する意見交換

8/25 (木)

- 医療政策(尊厳死)について尊厳死法制化議連役員会への要請活動
- 医療政策(東日本大震災の被災者に対する新たな検診の実施)について平野達男内閣府特命担当大臣(民主党)への要請活動

(注) 肩書きは、当時のものを使用